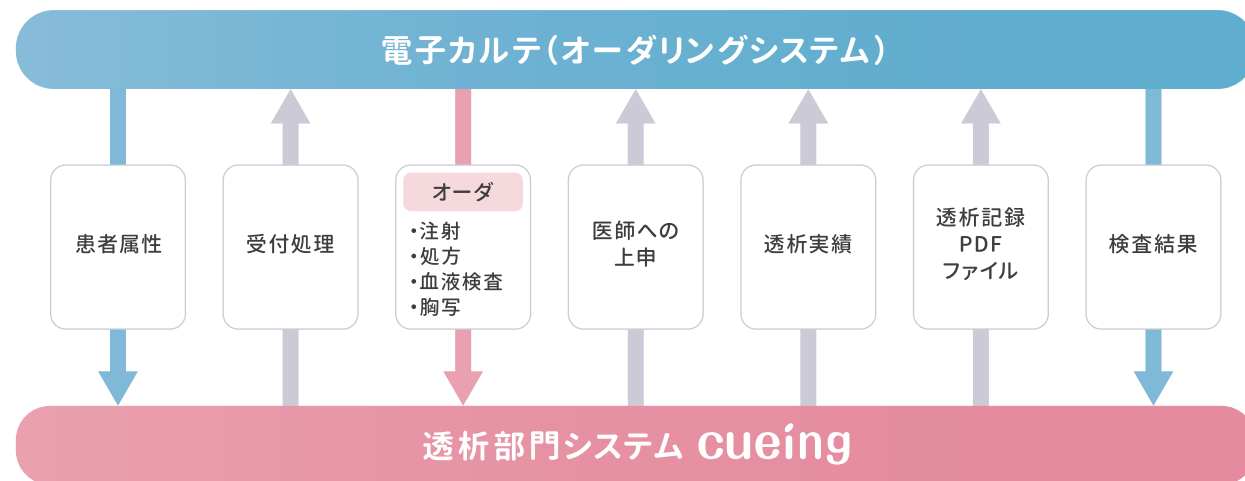
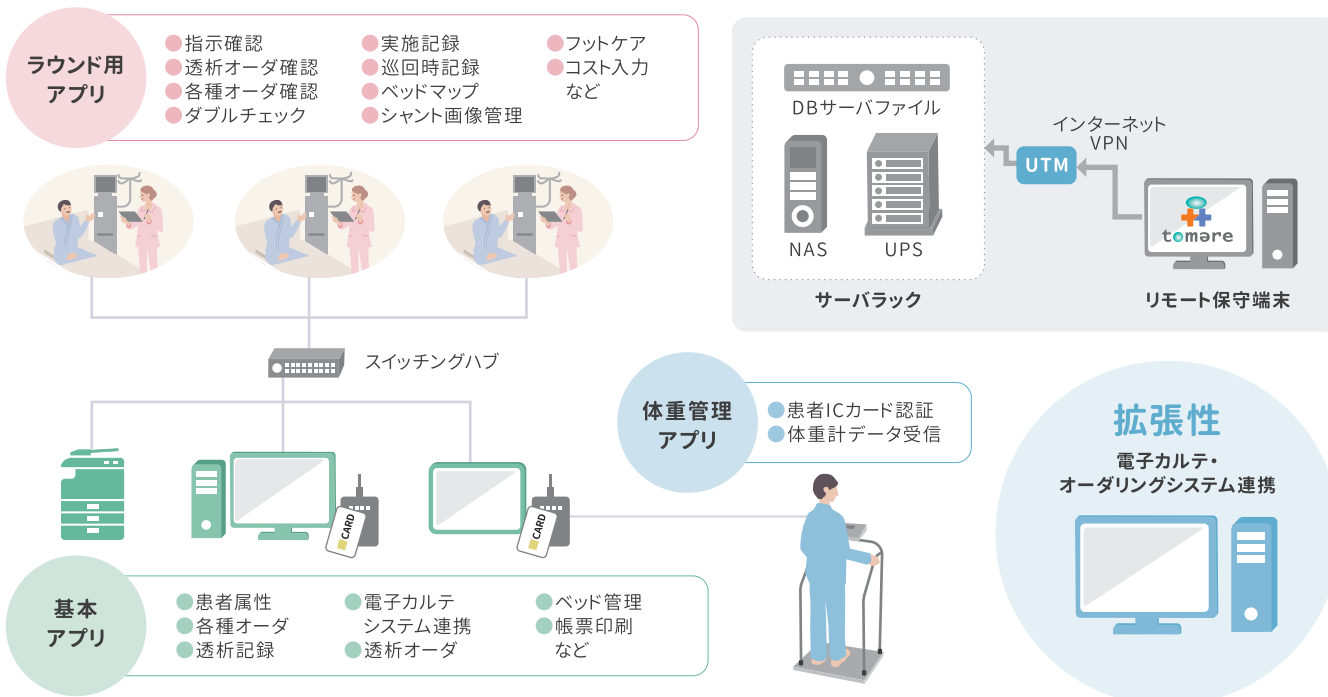


Case 01 電子カルテ連携 参考例



※上記連携は、想定される連携内容です。連携項目については、病院様、電子カルテメーカーとお打合せの上、確定させていただきます。
※オーダ連携は「電子カルテ」→「透析システム」、または「透析システム」→「電子カルテ」のどちらか一方となります。

Case 02 システム構成図 参考例



※記載されている会社名・商品名などは、各社の商標または登録商標です。
※本誌に記載されている内容は、改良のため、予告なくデザイン・仕様を変更することがあります。

開発・販売元



株式会社トマール

九州本社 福岡県福岡市中央区舞鶴1-3-16 グラフィックメゾン舞鶴3F
Tel : 092-791-2524 / Fax : 092-791-2529
東京本社 東京都品川区西五反田7-13-6 五反田山崎ビル4F
Tel : 03-3779-6020 / Fax : 03-6740-6110

<https://www.tomare.co.jp> E-mail: info@tomare.co.jp

取扱店

透析情報 共有システム cueing

電子カルテ
連携

ラウンド用
アプリ

体重管理
アプリ

患者向け
アメニティ

透析装置
連携

cueing の特長

- ラウンド用アプリケーションは、運用に合わせてカスタマイズ
- 複数メーカーの透析装置が混在していてもOK！
- ベッドマップ画面は「終了時刻」「直近のバイタル」などを表示
- 「災害時透析カード」は、QRコードを読み込むだけで患者のスマホに保存
- 予算や運用に合わせて段階的に機能拡張が可能

System 01 / 基本アプリケーション

患者基本情報や透析条件の設定、管理

ベッド管理、スケジュールの作成

透析記録の作成

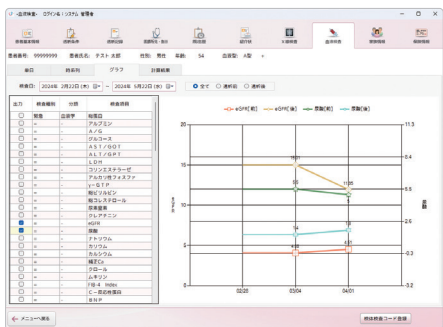
帳票レイアウトは柔軟に対応

透析サマリーや学会統計資料の作成

透析
条件

透析
記録

血液検査
結果



ベッド
マップ

透析条件

- 透析スケジュール、治療方法、透析時間、ダイアライザー種類、使用薬剤、処方、ドライウェイト、CTR、シャント画像などの管理ができます。
- 治療方法(HDF、O-HDF、I-HDFなど)によって、透析条件の表示項目が変更されます。

透析記録

- 透析装置との連携により、開始・終了時間、実透析時間、バイタル、除水量、除水経過時間などの透析装置情報を自動取得します。
- ラウンド用アプリケーションで入力した内容を確認できます。
- 透析記録用紙のレイアウトはご要望に合わせてカスタマイズします。

ベッドマップ

- 「患者名」「終了時刻」「直近のバイタル」などを表示します。
- 血圧が設定範囲を超えた時にアラート(表示色の変更)を表示します。
- 透析装置の警報内容を確認できます。

血液検査結果

- 単日、時系列、グラフでの表示ができます。
- 透析前後の区別、High、Lowを色分けして表示します。
- Kt/V、クリアスペース率、尿素除去率、nPCR、体重増加率などを自動計算します。



System 02 / ラウンド用アプリケーション

- ラウンド中のチェックや入力業務を効率的に支援
- 回診時の記録や指示内容の確認、情報共有が可能
- 穿刺部の画像管理が可能
- 画面の表記や機能の追加など、業務に合わせてカスタマイズ

- 「記録」「指示」「透析条件」「検査結果」などのように分類し、治療記録の入力や情報の確認ができます。
- ダブルチェック機能で確認作業の漏れを防止します。
- 穿刺部は、タブレットで撮影した写真やイラストで管理できます。過去の画像との比較もできます。

System 03 / 体重管理アプリケーション

- 体重測定後、『目標除水量』と『除水速度』を自動計算
- 患者ごとに基本風袋設定が可能
- 転記や計算によるヒューマンエラーを防止！

- 当日の風袋変更は、タッチパネルで簡単に行えます。
- 車椅子を利用される患者の除水計算も可能です。
- 患者の体重管理の意識向上のため、体重測定結果によって異なるイラストとメッセージを表示します。



System 04 / 透析装置連携

- 透析装置データの自動取得によりヒューマンエラーの防止、業務効率UP！
- 複数メーカーの透析装置が混在していても連携可能

- 『目標除水量』と『除水速度』を自動計算し、透析装置へ自動送信することができます。
- 透析中は透析装置からバイタルデータや装置データを自動取得します。
- 血液透析装置に関する通信共通プロトコル Ver. 4.0に対応しています。
- 通信共通プロトコルは、Ver. 3.0やVer. 4.0が混在していても対応可能です。

